



平成27年11月19日

大学教育再生加速プログラム採択 シンポジウムを開催

岡山大学は12月14日、文部科学省の大学教育再生加速プログラムに基づき、シンポジウム「国際バカロレアの『学びの評価』と高校・大学教育改革への活用」を開催します。

教育プログラムとして世界で高く評価されている国際バカロレア（IB）は、学習成果の評価（アセスメント）を指導や学修を支える要素として重要視しており、多様な学びの成果を総合的に評価する体系が構築されています。一方、我が国の教育は、従来の知識・技能を教える教育から、自ら進んで考え、判断し、多様な人々と協働して問題を解決する資質や能力を育む教育に大きく転換しようとしています。このような「新しい能力」を育むために、多様な学習活動が高校や大学教育でも導入されつつありますが、学習の成果を適切に評価するための方策などについては検討段階にあります。

本シンポジウムでは、IBにおける評価システムの企画・運営についての国際バカロレア機構の代表者、「新しい能力」とその評価について我が国を代表する研究者、高等学校のIBコースにおいて長年にわたり教科指導と評価を実施している教員などが講演します。

また、事例報告として、スーパーサイエンスハイスクールである岡山城東高校の担当教員が探求型学習について報告します。講演者によるパネルディスカッションでは、多様な学習活動が本格的に導入される高等教育において、IBの達成度評価の方法や体系から何を学び何を取り入れられるか、高大教育を接続する大学入試改革に向けてどのように活用していけばよいかなどについて討論、提言します。

1. 開催日時：平成27年12月14日（月）13:00～17:00（開場12:30）
2. 開催場所：岡山大学創立五十周年記念館
3. テーマ：国際バカロレアの「学びの評価」と高校・大学教育改革への活用
4. 講師

国際バカロレア機構 評価担当代表者 キャロリン・アダムス 氏

京都大学高等教育研究開発推進センター 教授 松下 佳代 氏

千葉大学運営基盤機構 評価部門特任研究員 御手洗 明佳 氏

加藤学園暁高等学校中学校 バイリンガルコースディレクター ウェンドフェルト 延子 氏



岡山大学
OKAYAMA UNIV.

PRESS RELEASE

5. 申込方法

申込先：岡山大学アドミッションセンター

E-mail: ac@okayama-u.ac.jp

http://www.okayama-u.ac.jp/user/ac/events/event_id29.html

※大学教育再生加速プログラム採択事業

<お問い合わせ>

岡山大学アドミッションセンター

和田 志織 高本 奈央子

(電話番号) 086-251-7255

(FAX番号) 086-251-8485